

事業計画書の要旨(石水溪キャンプ場施設)

<p>申請者名</p>	<p>公益財団法人亀山市地域社会振興会</p>
<p>管理業務に対する基本方針</p>	<p>三重県から公益認定を受けた公益財団法人としての特性を活かし、下記の9つの基本方針のもと、管理運営します。</p> <p>特に、当財団は長きに亘り培ってきた経験と実績を有しており、市民力・地域力を取り入れた事業手法により、維持管理や貸施設事業、さらに自主事業の開催など市民に身近な、愛され親しまれるキャンプ場を目指します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 公益財団法人として公益を目的とした管理運営 ② 市民の皆様へ「石水溪の自然と親しむ機会」を提供 ③ 市民の皆様のご意見・ご要望等を十分に取り入れた管理運営 ④ 公平で平等な管理運営 ⑤ サービス水準を高めた、一層の利用拡大やお客様満足度の向上 ⑥ 安心・安全・快適な施設環境の提供 ⑦ 管理運営を効率化した、コストの削減 ⑧ 市民の皆様や関係機関・団体との連携・協働した管理運営 ⑨ 環境に配慮した管理運営 </div>
<p>実施計画</p>	<p>非日常を楽しんでいただくキャンプ場において、「安心・安全」「快適」「親しみのある」施設を目指し、維持管理業務の更なる充実を図ります。また、周辺環境、資源に着目した管理を行なうとともに、市民や各種団体との連携による各種イベント等を開催し、親しまれるキャンプ場づくりを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■快適で環境にやさしい維持管理 ■安心・安全な施設環境の提供 ■高い水準の維持管理を実現 ■施設を活用した事業(イベント)の開催
<p>人員の配置計画</p>	<p>施設の管理にあたって人員配置は大きなポイントです。必要十分な人員を確保することはもちろん、体制を整備し、高いレベルの管理運営を行います。</p> <p>当財団の管理業運営体制は、実績ある職員4名が、施設責任者(統括、管理・事業・営業担当兼務)、管理担当(施設貸館・維持管理担当)、事業担当(自主事業担当)、営業担当(営業)の責務を担い、その元で現地管理人に日常管理を行ってもらいます。</p>
<p>人員の研修計画</p>	<p>安心・安全の確保、質の高い管理を実施するため、職員及び管理人の資質向上を目指し次の研修を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■接遇研修、利用料金研修、避難訓練、普通救急救命講習、個人情報保護研修、人権研修、危機管理マニュアル研修、他各種マニュアル研修を実施

<p>サービスの向上のための方策</p>	<p>サービスの向上は指定管理者制度導入の大きな目的の一つです。利用者の要望把握を行い、安心・安全、快適な憩いの場作りを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■親切・ていねいな接遇の実施 ■ホームページとSNS発信の充実 ■ニーズに沿った物品販売の実施 ■レンタル品の充実 ■周辺案内（石水溪観光協会現地案内所 亀山7座トレイル事業）
<p>施設活用の方策</p>	<p>全国的なキャンプブームの流れを汲み、大幅な利用増を目指し下記の方策に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■施設営業期間の大幅な拡大（新規） ■営業担当者の設置（新規） ■振興会—地域レクリエーションネットワークの整備（新規） ■石水溪クラブLINEメンバーの募集（新規） ■モンベルフレンドショップ会員への情報発信 ■当財団のコネクションを活用した情報発信
<p>利用者の要望の把握のための方策</p>	<p>利用者からのアンケートやインターネットなどによる調査、有識者や地域代表などで組織する運営協議会の開催や、イベントの実行委員会や各種関係団体などから、多様化するニーズを集約します。</p>
<p>利用者等とのトラブルの防止策及び対応策</p>	<p>当財団が管理する施設では、各種研修により職員の資質向上を図り苦情やトラブル未然防止に努めると同時に、苦情対応マニュアルに従って適切に対応します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■苦情やトラブル0を目指し、職員の資質向上 ■苦情やトラブルの正確な内容把握、記録、情報共有 ■再発防止策や改善策の検討・実行・検証 ■集約したアンケートのフィードバック
<p>防犯、防災、けが急病等の対策について</p>	<p>職員が昼夜2回以上、屋内研修施設・テント村・バンガロー施設を巡回します。また各種マニュアルによる対応を行い、緊急時に適切に行動します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域と連携した周辺巡回 ■危機管理マニュアルに基づいた訓練 ■台風等自然災害への予測対応 ■非常用物資・防災用品の備蓄 ■緊急対応マニュアルに基づいた適切な対応

年度		6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	合計
		収入合計	15,248	15,298	15,348	15,398	15,448
内訳	指定管理料	11,352	11,252	11,152	11,052	10,952	55,760
	利用料金収入	3,400	3,550	3,700	3,850	4,000	18,500
	事業収入	420	420	420	420	420	2,100
	その他の収入	76	76	76	76	76	380
支出合計		15,248	15,298	15,348	15,398	15,448	76,740